

2020年11月25日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社マルトラ様が
ほくよう北の医療応援債（銀行保証付私募債）を発行

株式会社マルトラ様（本社：白老郡白老町、社長：山本 浩平氏、資本金：5千万円）は、2020年11月26日に第1回無担保社債（株式会社北洋銀行保証付および適格機関投資家限定）「ほくよう北の医療応援債」1億円を発行します。年限は7年、受託（財務代理人に就任）・引受についても北洋銀行が行います。本件私募債の調達資金は事業資金に充当する予定です。

同社は1889年創業の採石業者で、砕石・砂利・割石の生産販売の他、産業廃棄物最終処分場の運営を手掛けています。人の暮らしに欠かすことのできないコンクリート二次製品用・生コン用・舗装用・路盤材用の骨材を白老町で生産し、胆振地方を中心に販売を伸ばしています。

また、近年では災害に備えた海岸線における離岸堤や人工リーフ、傾斜護岸等の基礎となる割石生産を拡大することで、国土強靱化にも貢献しています。

人工リーフは潜水漁業や付加価値のある育てる漁業にも大きな役割を果たしていることから、今後も割石生産に注力していくと共に、環境負荷の低減を促進することで、環境保全にも積極的に取り組んでいくことを方針としている企業です。

「ほくよう北の医療応援債」は、適債基準をクリアした優良企業が発行できる私募債です。当行は、お客さまが私募債をご利用される際、発行金額の0.2%相当額を、「エールを北の医療へ！」^{*}を通して、新型コロナウイルス感染拡大防止の最前線でご尽力されている道内医療従事者に寄付します。本商品をご利用いただくことにより、お客さまは「優良企業」として社会的評価と、社会貢献に対する取り組み姿勢を広くアピールすることができます。

ほくよう北の医療応援債は、銀行保証型、保証協会保証型の2種類があり、ほくよう北の医療応援債（銀行保証型）は物的担保の代わりに銀行の保証を付けることで、無担保で社債の発行が可能になるものです。

※「エールを北の医療へ！」：道内医療従事者に対する寄付金を募集する北海道の取組み。